

江上幹幸
コレクション

インドネシアの絣 イカット

クジラと塩の織りなす布の物語



2023

1.21 土 4.9 日

| 会 場 | たばこと塩の博物館 2階 特別展示室
| 休 館 日 | 毎週月曜日
| 開館時間 | 10:00～17:00 (入館締切は16:30)
| 入 館 料 | 一般・大学生 100円 / 小・中・高校生 50円
65歳以上の方 50円 (要証明書)



たばこと塩の博物館

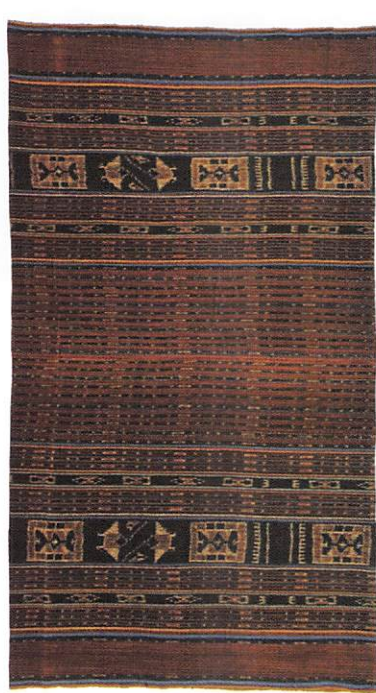
※新型コロナウイルス対応等により開館時間や休館日、講演会の実施や運営等を変更する場合があります。最新の情報は公式ツイッターまたはお電話でご確認ください。※館内では検温・マスク着用などの感染症対策にご協力ください。 [@tabashio_museum](https://twitter.com/tabashio_museum)

インドネシアの絣・イカット

クジラと塩の織りなす布の物語

インドネシアでは、地域ごとに色彩も意匠もさまざまな絣織り(イカット)が織られています。民族考古学を専門とする江上幹幸氏(元 沖縄国際大学教授)は、製塩や交易をテーマに長年に渡り東部インドネシアで調査してきました。本展は2部構成で、江上氏の研究成果とコレクションをご紹介します。前半部では、江上氏の主な調査フィールドであるレンバタ島ラメラ村で蒐集したイカット約20点を展示します。綿から糸を紡ぎ、その糸を藍や茜から得た染料で括り染めしてから織るラメラ村のイカットは、海と山の交易によって生まれます。伝統捕鯨で得たクジラ肉・自ら作った塩・染料に必要な石灰など「海の恵み」を持つラメラ村の海の民と、主食の農産物のほか染料になる藍や茜など「山の恵み」を持つ山の民。その間で続く素朴な交易の原動力としての製塩や捕鯨にも注目し、江上氏・小島曠太郎氏(文筆家・捕鯨文化研究家)による写真とともに解説します。さらにイカットの括り染めに不可欠で、たばこ容器にも使われるヤシ利用の文化など、島のイカットの背景にある生活文化を紹介します。

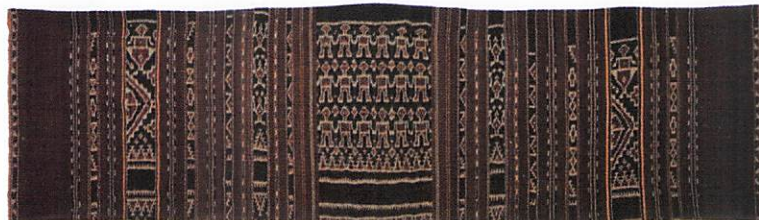
後半部では、多くの島からなる広大なインドネシアのうち、フローレス島東部地域とティモール島西部で蒐集されたイカット約30点を展示し、その多彩なデザインを紹介します。



▲レンバタ島ラメラ村「海の民」の腰衣(婚資) 1330×740mm



▲ティモール島西アマヌバン郡の腰巻 1804×1024mm



▲レンバタ島アタデ郡「山の民」の腰衣(婚資) 644×2250mm

ティモール島のたばこ容器 ▼ ティモール島のキンマ容器 ▼

【写真】

- ・交易に使う塩を作るラメラ村の女性
- ・歩きながらイカット用の木綿糸を紡ぐ女性
- ・後帯機(腰機)でイカットを織る女性
- ・手漕ぎの木造船でクジラに挑むラメラ村の男性



展示関連講演会

事前申込制

定員40名

[時間] 14:00～ [場所] 3階視聴覚ホール

3.25日

海と山の交易から生まれるイカット

江上幹幸 元 沖縄国際大学教授

3.26日

クジラと生きるーラメラ村の捕鯨文化とはー

小島曠太郎 文筆家・捕鯨文化研究家

4.8日

クジラと塩と布の物語ー30年間の研究を振り返ってー

江上幹幸・小島曠太郎

※往復ハガキでの事前申込制。応募多数の場合は抽選です。

※講演会は参加無料(ただし入館料が必要です)。

※新型コロナウイルスの状況等により中止する場合があります。

申込方法

往復ハガキの往信面に、①氏名 ②氏名の読み(よみがな) ③年齢 ④住所 ⑤電話番号 ⑥希望の講演会([3/25江上] [3/26小島] [4/8江上・小島]のいずれか)を明記し、返信宛先面にも申込者の⑦郵便番号・住所 ⑧氏名をご記入のうえ、下記までご応募ください。1通につき1名・1講演会のご応募とします。お手数ですが、複数ご希望の場合は、講演会ごとに個別のハガキでご応募ください。

往信面

- ①氏名
- ②氏名の読み(よみがな)
- ③年齢
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥希望の講演会

返信宛先面

- ⑦郵便番号・住所
- ⑧氏名

※往復ハガキご記入の際には、消すことのできるボールペンはご使用にならないで下さい。

※応募多数の場合は抽選。結果は返信用ハガキでお知らせします。

※当日は入館料が必要です。

宛先:

〒130-0003

東京都墨田区横川1-16-3

「たばこと塩の博物館

イカット展講演会係」宛

※切 2023年2月28日(火) 必着



※一般向けの駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。



たばこと塩の博物館

〒130-0003 東京都墨田区横川1-16-3 Tel:03-3622-8801
https://www.tabashio.jp